

# 今のうちに、 自宅が安全かどうかを 確認しましょう！



ハザードマップ

検索

大豊町にもハザードマップがあります！



## 避難行動判定フロー

スタート！

あなたがとるべき避難行動は？

ハザードマップ\*で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、町の避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として\*、自宅の外に避難が必要です。

例外

※浸水の危険があっても、  
①洪水により家屋が倒壊・崩落してしまうおそれの高い区域の外側である  
②浸水する深さよりも高いところにいる  
③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある場合は**自宅に留まり安全確保することも可能**  
※土砂災害の危険があっても、十分堅牢な集合住宅などの上層階に住んでいる場合は**自宅に留まり安全確保することも可能**

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

いいえ

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

はい

いいえ

タイムラインレベルが3になったら、**安全な親戚や知人宅に避難！**（日頃から相談しておくこと）

タイムラインレベルが3になったら、町が指定している**指定避難所**に避難しましょう

タイムラインレベルが4になったら、**安全な親戚や知人宅に避難！**（日頃から相談しておくこと）

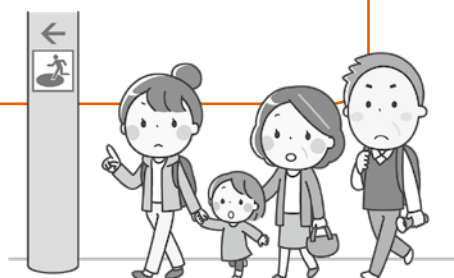
タイムラインレベルが4になったら、町が指定している**指定避難所**に避難しましょう

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう

新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、  
災害時には、**危険な場所にいる人は避難することが原則**です。

## 知っておくべき4つのポイント

- 避難とは[難]を[避]けること。  
**安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。**
- 避難先は、公民館・集会所だけではありません。**安全な親戚・知人宅に避難すること**も考えてみましょう。
- **マスク・消毒液・体温計**が不足しています。できるだけ自ら携行して下さい。
- 豪雨時の屋外移動は**車も含め危険**です。やむをえず**車中泊**をする場合は、浸水しないよう**周囲の状況などを十分確認**して下さい。



内閣府（防災担当）・消防庁・大豊町